

地区別計画

目 次

| | | |
|---------------|--------------------|-------------|
| I | 地区社会福祉協議会とは | 1 |
| 1 | 地区社会福祉協議会とは | |
| II | 役割と取り組みの柱 | 2 |
| 1 | 役割 | |
| 2 | 取り組みの柱 | |
| 3 | ふる協（地区社協）の活動 | |
| III | 地区別計画の推進 | 5 |
| 1 | 地区別計画とは | |
| 2 | 策定方法と計画の活用 | |
| 3 | 計画の進め方と評価 | |
| 各地区別計画 | ※（ ）内は頁数 | 6 |
| 柏中央地区 | (6) | 新田原地区 (7) |
| 永楽台地区 | (8) | 富里地区 (9) |
| 豊四季台西地区 | (10) | 豊四季台地区 (11) |
| 旭町地区 | (12) | 新富地区 (13) |
| 高田・松ヶ崎地区 | (14) | 松葉地区 (15) |
| 田中地区 | (16) | 西原地区 (17) |
| 富勢地区 | (18) | 土地地区 (19) |
| 藤心地区 | (20) | 光ヶ丘地区 (21) |
| 酒井根地区 | (22) | 南部地区 (23) |
| 大津ヶ丘・塚崎地区 | (24) | 風早北部地区 (25) |
| 風早南部地区 | (26) | 手賀地区 (27) |

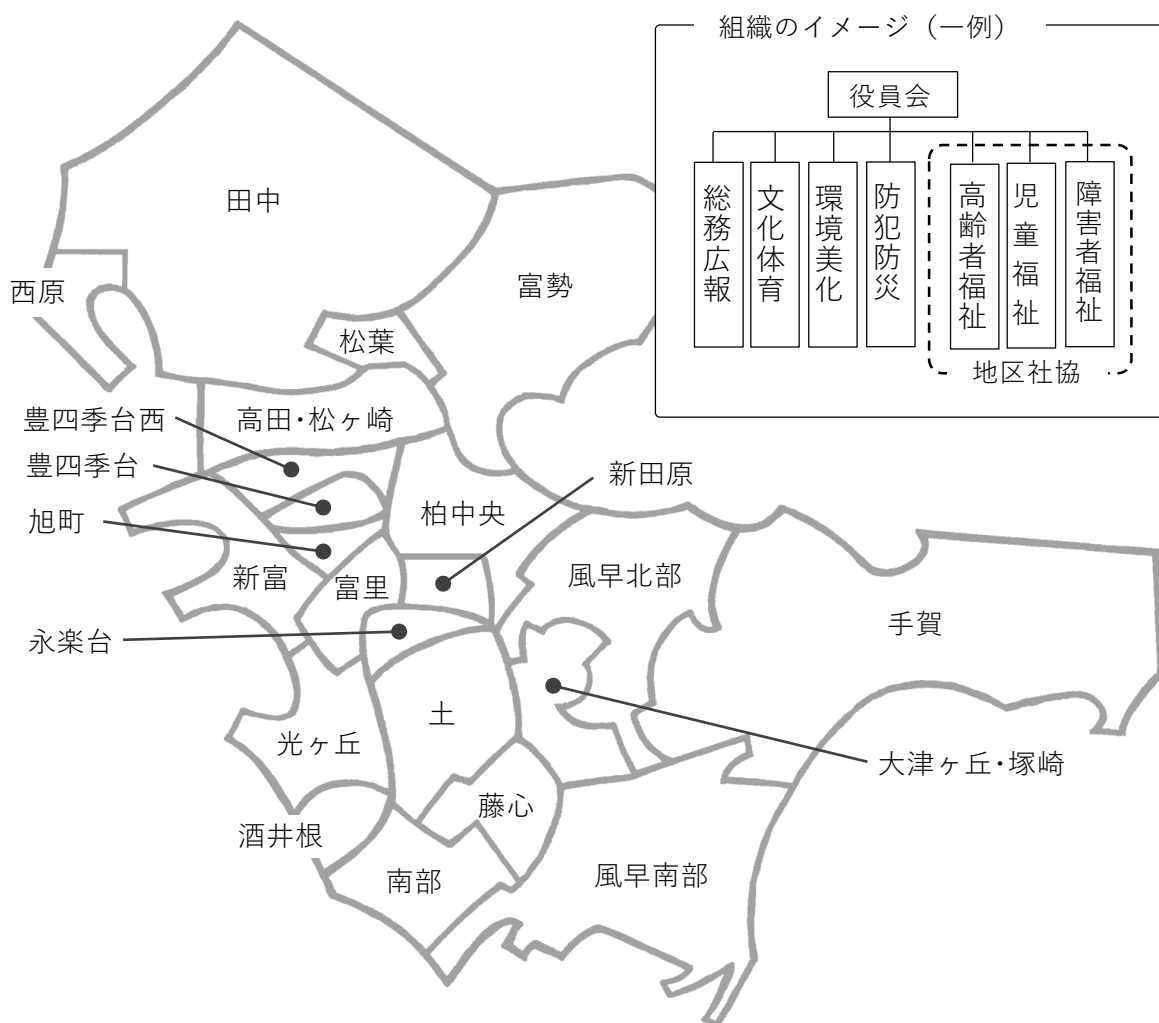
I 地区社会福祉協議会とは

1 地区社会福祉協議会とは

地区社会福祉協議会は、「地区社協」と称され、より身近な地域における住民同士の支えあいや助けあいを推進していくことを目的とした組織です。地区社協は、市社協が地域福祉の推進組織として、柏市内22地区に設置しています。現在、柏市がコミュニティエリアごとに設置している「ふるさと協議会（ふる協）」の福祉分野を担う組織として位置付けられ、活動を行っています。

※ 上記のことから、次頁より「ふる協（地区社協）」と記載します。

[地区社会福祉協議会の設置状況]



※ 田中地区は、コミュニティエリアの分割が予定されていますが、現時点では、現状のまま記載しています。

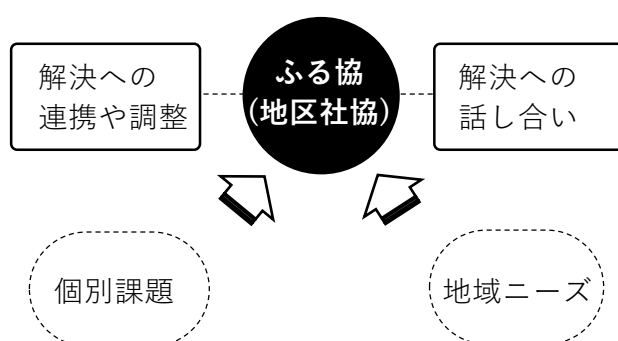
Ⅱ 役割と取り組みの柱

1 役割

“ 個別課題や地域ニーズを発見し、その解決を目指す ”

住民個々の課題を
地域の課題として
捉える動き

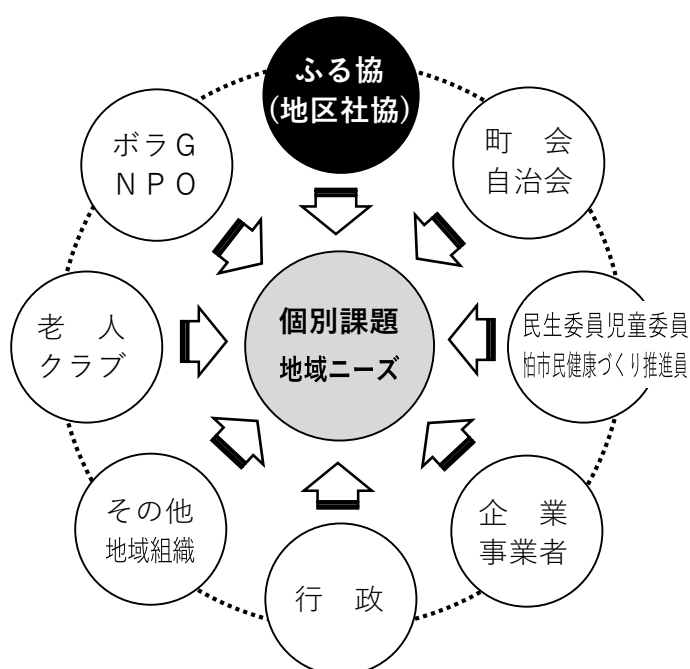
支えあいや助けあ
いの仕組みづくり



ふる協（地区社協）は、地域住民の身近な存在であり、地区内の地域福祉を推進する中心的な組織です。

ふる協（地区社協）は、「住民個々の生活上の福祉課題や地域ニーズを発見」しながら、その課題やニーズを地域の問題として捉え「支えあいや助けあいの仕組みづくり」を行い、その解決を目指す重要な役割を担います。

“地域の力を結集し、地域福祉を推進するコーディネート役”



ふる協（地区社協）は、地域のあらゆる活動者や団体、組織等とネットワークを持ち、地区内の地域福祉を推進する中心的な組織です。

ふる協（地区社協）は、地域の力を結集すべく「様々な活動者や組織をつなぎ、新たな連携を生み、協力して生活福祉課題の解決や地域ニーズに応えるコーディネート役」としての重要な役割を担います。

2 取り組みの柱

“日常生活のさまざまな課題を地域全体の力を活かして解決する”

(1) 住民一人ひとりの生活課題や地域ニーズを発見、把握する

ふる協（地区社協）の活動や地域全体の取り組みを考える上で、とても大切な住民一人ひとりの生活課題や地域ニーズの発見と把握を行います。

[活動例]

- ▶ 地区懇談会（住民・団体参加型）
- ▶ アンケート（講座・イベント）
- ▶ ニーズ調査（数年に1度）

(2) 世代を問わず、一人ひとりの生活課題や悩みを地域全体で解決する

高齢者や障害者以外にも、若者・子育て世代等でも生活課題や悩みを抱えています。一人ひとりの課題を地域の課題として捉え、その解決を図ります。

[活動例]

- ▶ なんでも相談窓口の開設
- ▶ 関係者や団体との課題共有
- ▶ 連携による支援体制の構築

(3) 担い手の育成やさまざまな活動者、団体との連携や協力関係づくり

ふる協（地区社協）の運営や各種事業の協力者、支援の担い手を育成します。
また、分野を超えたさまざまな活動者や団体との連携や協力関係を築きます。

[活動例]

- ▶ 受け皿のある担い手の育成
- ▶ 課題解決に共に取り組む
- ▶ 交流会や情報交換会の開催

(4) ふる協（地区社協）の認知度向上

ふる協（地区社協）の活動や協力者、事業への参加者を増やし、更なる活動の充実に向け、地区におけるふる協（地区社協）の積極的な認知度向上を行います。

[活動例]

- ▶ 魅力的な広報紙や事業展開
- ▶ SNS等の活用と発信
- ▶ 各種団体を巻き込む活動

(5) 効率・効果的な組織運営や事業展開、ニーズに沿った活動への転換

限りある人材や資源を最大限に活かす組織運営や事業の効率化を図ります。
また、ニーズを踏まえた事業の見直しや新規事業への転換を行います。

[活動例]

- ▶ 他団体と協働で事業を開催
- ▶ ただ続けてきた事業の廃止
- ▶ 調査結果に基づく新たな事業

3 ふる協（地区社協）の活動

地域住民が自ら企画・立案し、事業を実施しています。また、事業以外の場面でも、地域活動者や団体等との連携や支援、ネットワークづくり等に取り組んでいます。

[活動の一例]

(1) 居場所づくり

孤立防止や仲間づくり、社会参加等を目的に、近隣センターや町会・自治会の会館等を会場に、高齢者や子育て向けのふれあいサロン等の居場所づくりに取り組んでいます。



(2) 普及啓発

福祉活動の普及啓発等を目的に活動や講座等のイベントのお知らせ、活動者や地域情報の紹介等、特色を活かした広報PR活動に取り組んでいます。



(3) 人材の発掘や育成

新たな人材の確保や育成を目的に、一般市民を対象とした福祉講座や制度等の勉強会の他、サロン等で活動するボランティアのスキルアップ研修の開催等に取り組んでいます。



(4) 地区懇談会

地区別計画の推進や地域の課題を話し合いニーズ発掘を行うこと等を目的に、地区社協関係者の他、一般市民や活動者、活動団体等も交えた懇談会の開催に取り組んでいます。



(5) ふれあい交流事業

地域住民同士や高齢者と子どもの世代を超えた交流等を目的に、敬老会や一人暮らしの集い、ふれあい給食等の開催に取り組んでいます。



Ⅲ 地区別計画の推進

1 地区別計画とは

地区別計画は、「住民が、その地域の特性や課題、方向性等を話し合い、理想の実現や課題解決に向けた今後の取り組み等を共有し、計画化することで、“住民主体による地域性を考慮した活動を効果的に推進すること”」を目的として策定しています。

地区別計画は、健康福祉活動における計画となるため、地域福祉を推進する中心的組織であるふる協（地区社協）を中心に、地域のあらゆる分野の方々の参加と協力を得ながら推進します。計画の期間は、2019年度から2024年度までの6年間です。

2 策定方法と計画の活用

(1) 策定方法

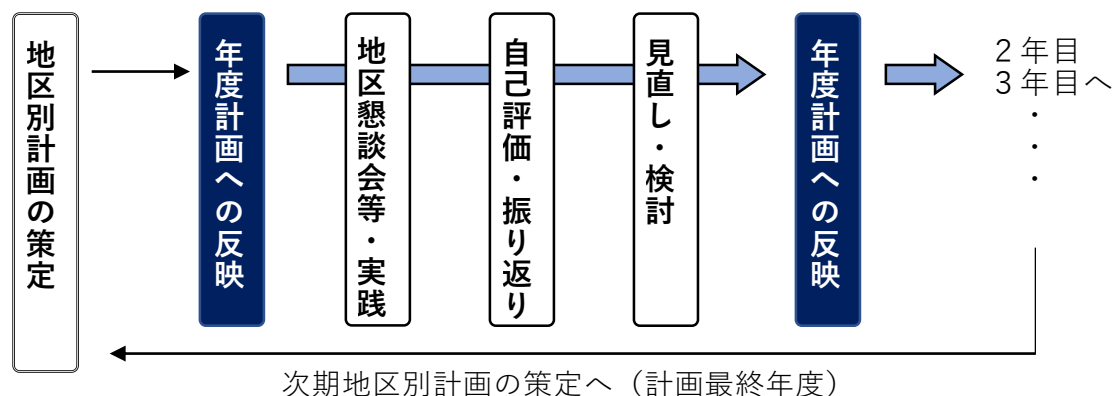
第4期の地区別計画は、第3期の活動計画時に策定した「地区別計画」を各地区で見直し、新たな6カ年計画として策定しました。

(2) 計画の活用

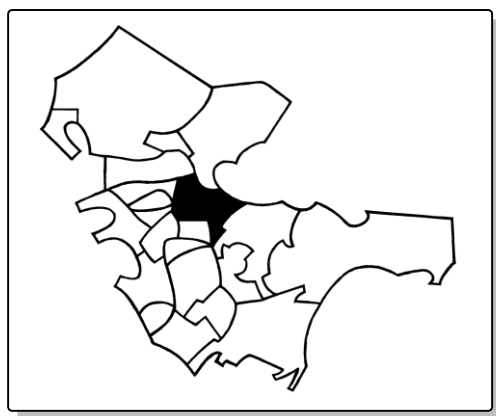
地区別計画の目的は、“策定”ではなく“目標の達成”になります。そのため、毎年度の事業計画や地区懇談会への地区別計画の反映、役員交代による新役員への方向性や事業内容の引継ぎ等、様々な場面で地区別計画を活用してください。地区別計画で掲げた目標の達成に向けて、地区別計画を数多くの場面で活用し、継続的に取り組むことがとても大切になります。

3 計画の進め方と評価

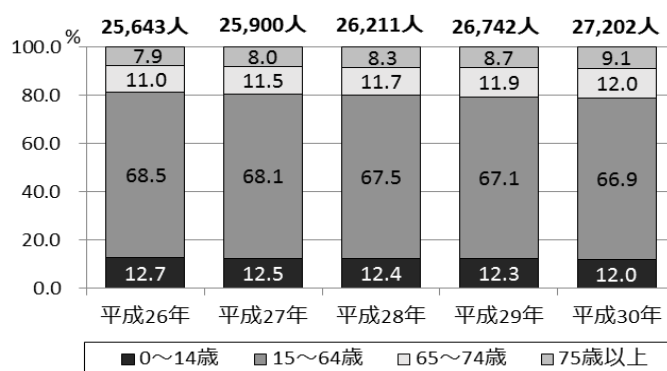
計画の推進は、地区社協活動助成金を活用して取り組むことができます。また、当該年度の事業計画書の活動内容が、1年を通じてどのように実施されたか（実績）等、自己評価（成果や課題の振り返り）を行いながら、進めていくものです。



柏中央地区福祉活動計画



■ 柏中央地区の人口割合



地域福祉向上のため

いつまでも住み続けたいと思える笑顔あふれる地域づくり

を目指します！

1 『情報を共有していくため、共に誘いあえるご近所づきあい』に取り組みます！

住民相互に声をかけあい、お誘い合うことでコミュニケーションを充実させ、地域行事への参加を促していく。

2 『町会・自治会の枠を越えた、世代間交流の充実』に取り組みます！

既存のふれあい運動会を中心とした世代間交流を行い、地域への関心を醸成していく。

3 『多様な活動を知る機会の充実と多職種からの参画』に取り組みます！

多様な地域活動を知り理解を深めていく。更に多職種（学校関係、福祉施設等）の参加を得て、地域づくりを展開する。

●●● 柏中央地区は、こんな地域です ●●●

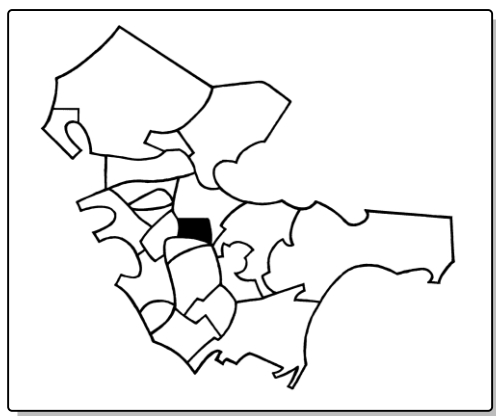
魅力

- ① 商業地であり、交通の便が良い
- ② 優秀な人材が潜在している
- ③ ふれあいサロン、交流イベント事業が盛んである

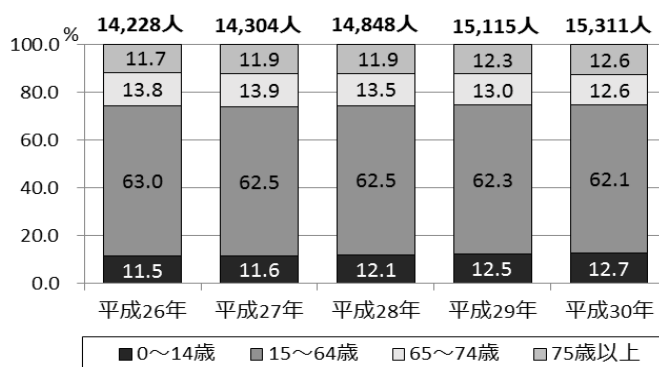
悩み

- ① 町会未加入世帯が増加傾向。新築マンションの問題等
- ② 担い手・後継者問題
- ③ 町会における高齢化が深刻

新田原地区福祉活動計画



■ 新田原地区の人口割合



地域福祉向上のため

**年代や境遇の異なる人々が、互いに信頼し合い、自然に
支えあえる地域づくり**

を目指します！

1『支えあい・助けあい活動の充実』に取り組めます！

一層の高齢者（後期高齢者の増加）に備え、「ひまわりの会」やサロン活動の充実により、安心して住み続けられる地域にする。

2『子育て支援』に取り組めます！

孤立することなく安心して子育てができ、子どもたちが成長した後に「我がふるさと」と想えるような地域としていく。

3『人材育成』に取り組めます！

地域活動の楽しさや「つながり」の健康効果等を広めつつ、新たな地域活動人材の確保と育成に努める。

●●● 新田原地区は、こんな地域です ●●●

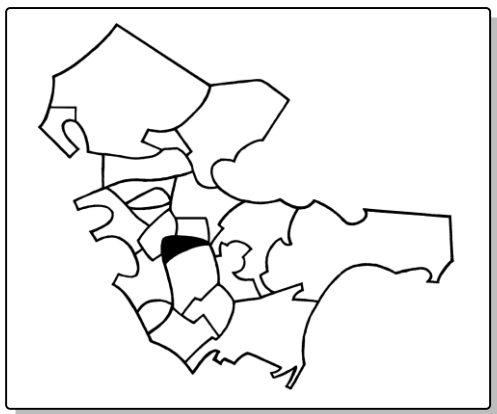
魅力

- ① 自然災害が少ない
- ② 公園や緑が多い
- ③ 子どもが増えている

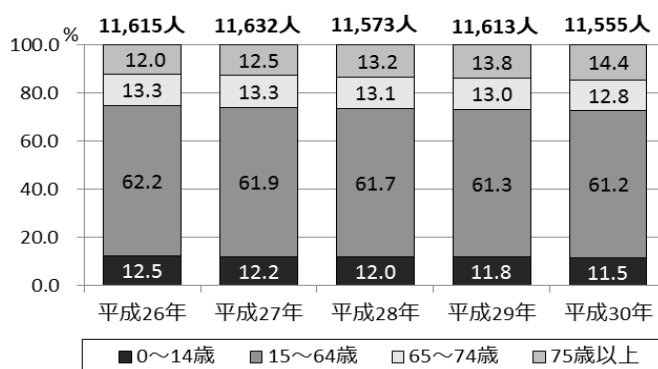
悩み

- ① 高齢化・独居世帯が増えている
- ② 空き家が多くなっている
- ③ お店が減って買い物が不便

永楽台地区福祉活動計画



■ 永楽台地区の人口割合



地域福祉向上のため

住民が向う3軒両隣で支え合える地域づくり

を目指します！

1 『地域の支えあい活動「きんりんの会」の充実』に取り組めます！

2018年10月、7町会新体制（有償）で活動スタート。

2 『子供からお年寄りまで元気で明るいまちづくり』に取り組めます！

子育て支援・子供とお年寄りの交流・お年寄りの居場所づくり。

3 『新規事業の展開と若手ボランティアの育成』に取り組めます！

ふる協と連携し、新規事業の開拓、人材の育成を行う。

●●● 永楽台地区は、こんな地域です ●●●

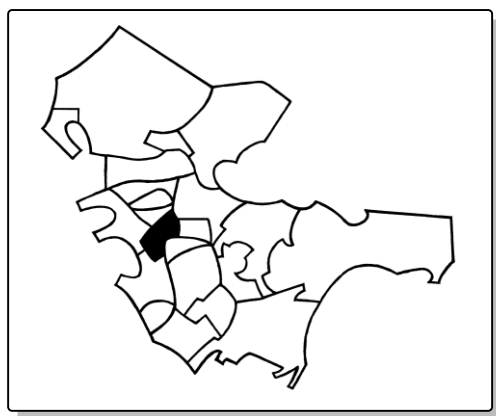
魅力

- ① 治安がよく生活環境に恵まれている
- ② ご近所同士のつながりがよい
- ③ 地域行事への理解度が高い

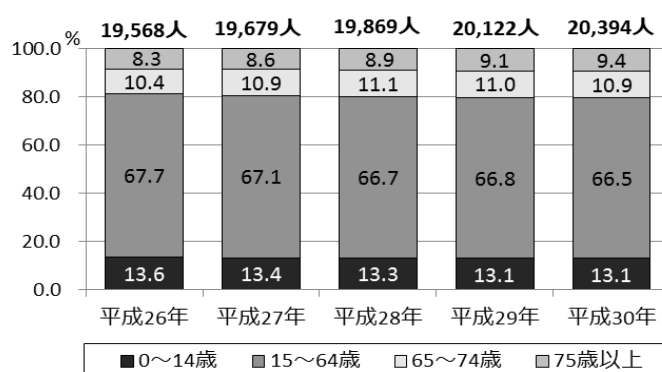
悩み

- ① 坂が多い、アップダウンが多い
- ② バス路線がない
- ③ 通学時間車の交通量が多い

富里地区福祉活動計画



■ 富里地区の人口割合



地域福祉向上のため

であいふれあい楽しい地域づくり

を目指します！

1 『子供から高齢者まですべての地域住民のニーズに適した活動』に取り組めます！

子供・子育て家族、生活弱者そして高齢者と幅広く目を向け、それぞれのニーズに適した活動は何か、課題は何かを追い求めていく。

2 『住民が気軽に集える場の充実と支え合いの強化』に取り組めます！

まだまだ引きこもりの高齢者が多いので、引きこもり解消を目指し、孤独者への声掛けと手助けを進めて行きたい。

3 『明日を担う人材の確保と育成に努力し、活動の継続』に取り組めます！

活動の更なる充実と継続をしていくためには、人材の確保が重要。各種行事や集会等を通して情報を集め人材の掘り起こしをしていきたい。

●●● 富里地区は、こんな地域です ●●●

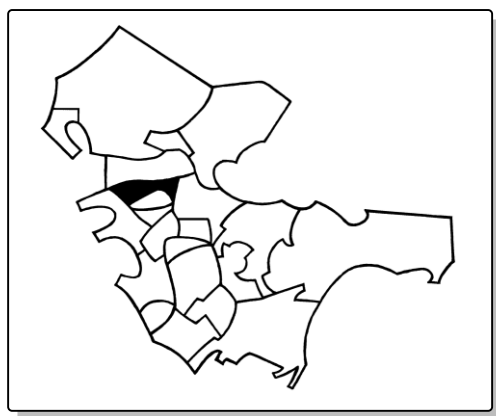
魅力

- ① 買い物に便利等生活環境が良い
- ② 人口が多く、行事参加者が集まる
- ③ 地域と小学校の協力が進んでいる

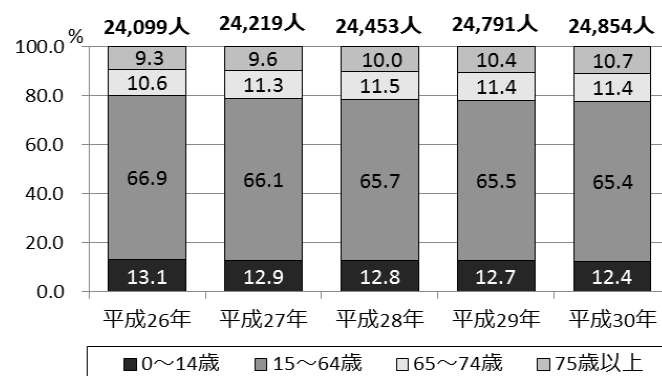
悩み

- ① 道路が狭く、高齢者の外出に不便
- ② 子どもの減少と高齢化が進んでいる
- ③ 集合住宅の協力が薄く、コミュニケーションが取りにくい

豊四季台西地区福祉活動計画



■ 豊四季台西地区の人口割合



地域福祉向上のため

誰もが安心して暮らすことの出来る地域

を目指します！

1 『地域で支え合う基盤づくり』に取り組みます！

地域の中で、人と人とのつながりが薄くなっている。一方では、高齢者や単身者が増え、支援が必要な方や困りごとに対応するための仕組みづくりが課題であること。

2 『地域で暮らす人々が、地域の中で生きがいを持てる仕組みづくり』に取り組みます！

役員や公的ボランティアを引き受ける人が少ない。サロン等でも、次を託せる人材の発掘が大きな課題であること。

3 『当地区社協所属の組織の他、他の組織との連携の強化』に取り組みます！

地域の様々な組織が抱える情報や問題点を共有化することにより、福祉向上のためのニーズを掘り起こすことが、基盤づくりや人材発掘の仕組づくりに重要であると考えられること。

●●● 豊四季台西地区は、こんな地域です ●●●

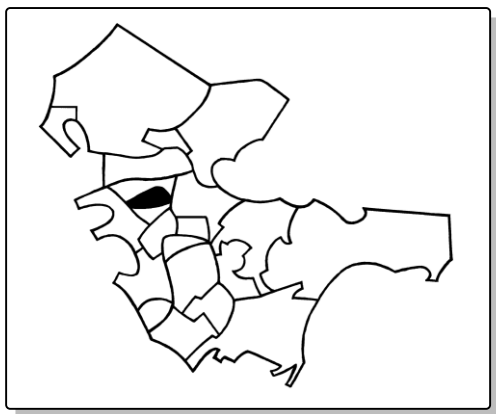
魅力

- ① 公共施設が多い
- ② 交通の便が良い
- ③ 子供への支援、見守り体制が出来ている

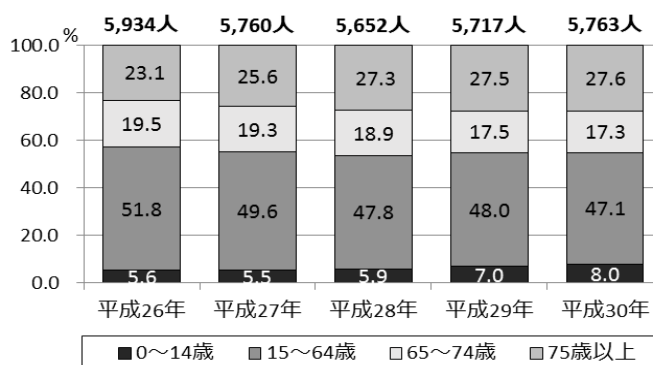
悩み

- ① 高齢化が進み、困り事が増えている
- ② 地域のつながりづくり
- ③ 道路状況が現在の生活に合わない

豊四季台地区福祉活動計画



■ 豊四季台地区の人口割合



地域福祉向上のため

人間相互のふれあいを充実させ、明朗で健全な地域

を目指します！

1 『挨拶の町 豊四季台』に取り組みます！

子ども大人も元気で明るく挨拶し、身近な繋がりや近隣愛を大切にしていきたい。

2 『地域活動に関心を持つ“身近な人材の発掘”』に取り組みます！

「豊四季台に住む隠れた人材」を発掘すること。そして、豊四季台でやりたいことや必要なことを自分たちの手で実現していけるようにしていきたい。

3 『子どもと高齢者の交流の場づくり』に取り組みます！

子ども達の笑顔は、高齢者や地域を明るくします。幼稚園、小、中学校の交流を広げて、活気のある豊四季台を再び取り戻したい。

●●● 豊四季台地区は、こんな地域です ●●●

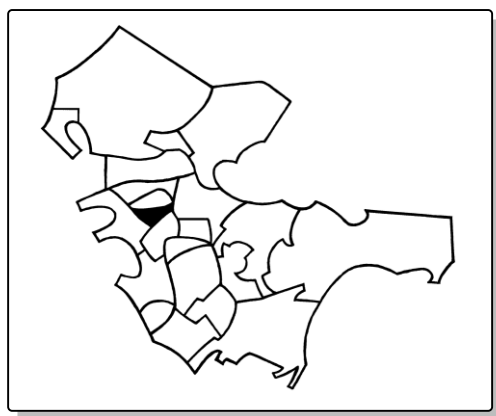
魅力

- ① 生活環境が整っている
- ② 住民同士の繋がりが強い
- ③ 福祉施設が充実している

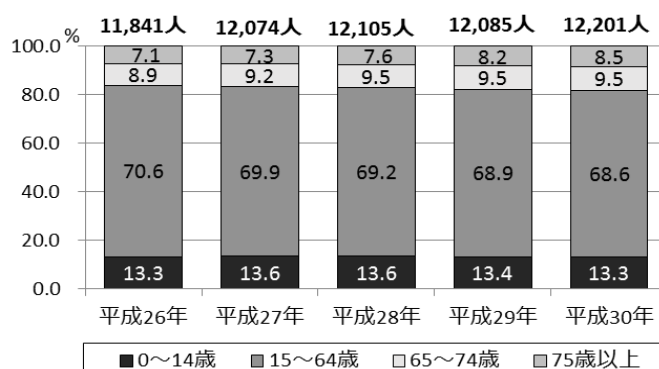
悩み

- ① 建て替えに伴ない交流が少なくなった
- ② 今後の建て替えに不安
- ③ 一人暮らしの方が多く、生活に不安

旭町地区福祉活動計画



■ 旭町地区の人口割合



地域福祉向上のため

子どもからお年寄りまでみんなが安心・笑顔で 支え合えるまちづくり

を目指します！

1 『「住民が気軽に集える場所」と「出会いを必要としている人」をつなぐこと』 に取り組めます！

- ▶ 場と場（関係機関、地区内の教育機関等）の交流
- ▶ 場を必要な人へ情報発信できるネットワークがあると良い
- ▶ できることからやっていくのが旭町地域

2 『多世代がつながりを持てる環境づくり』に取り組めます！

支え合い活動を推進するため、普段から挨拶を行うなど子どもからお年寄りまで係ることのできる環境を作ると良い。

3 『災害時や困った時に、助け合える関係づくり』に取り組めます！

孤立している人が、困った時に、誰かに助けてと言えて、お互い助け合える関係を作りたい。

●●● 旭町地区は、こんな地域です ●●●

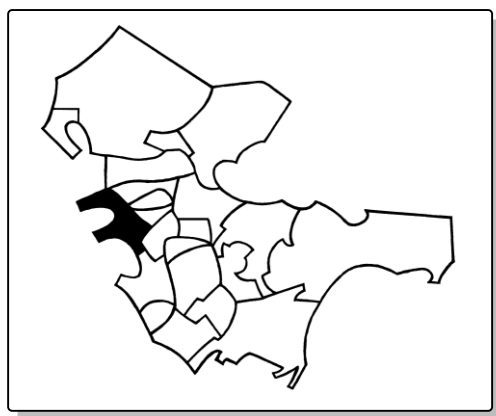
魅力

- ① 駅に近く住みやすい
- ② 自然災害が無く、自然豊か
- ③ 元気な高齢者、若い世代が多い

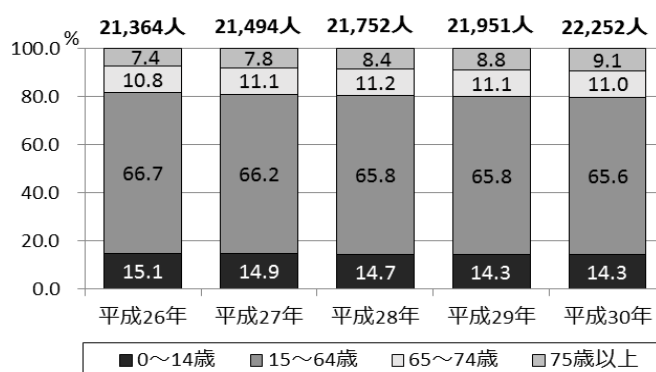
悩み

- ① 新住民、旧住民、世代の違いが顕著、地域と人とのつながりが希薄
- ② 活動場所が少ない
- ③ 活動者のうち、高齢者が多い

新富地区福祉活動計画



■ 新富地区の人口割合



地域福祉向上のため

町会長等役員、民生委員等制度ボランティア、町会員等一般住民ボランティア等の相互理解・連携強化、及び柏市行政支援による年度単位の地域福祉事業PDCAの実施

を目指します！

1 『「地域福祉実現の要諦は共助の実現如何で、町会による」を基本理念に、地域事情を加味した支えあい活動の体制確立と事業目標の設定、および貫徹』に取り組みます！

- ① 対象活動は、高齢者向けの居場所（現状4箇所⇒7箇所以上）と日常生活支援（ゴミ出し支援を主に、要望に100%対応）、及び児童向けの登下校安全化活動、並びに乳幼児の交流場所設置による育児支援
- ② 大きい町会は、適度なサイズに分割、
- ③ 小さい町会は複数で協働 等の視点

2 『地域福祉企画機能の強化と、ふる協の場における町会福祉行動力の強化・研鑽』

に取り組みます！

- ① 新富ふる協福祉部は、地域福祉の企画調査を主管する。② 企画調査の対象活動単位は以下の通りとする。ア. 町会（大町会は小学校通学区単位）、イ. 老人会、ウ. こども会、エ. 民生委員、オ. 健康づくり推進員、カ. 支えあい団体等
- ③ 分掌事務は、地域福祉の実態把握と、新企画、及び住民への発信・啓蒙

3 『ボランティア人材の発掘と、積極的な登用』に取り組みます！

- ① 人材募集活動の運営主体は町会、事務局機能はふる協福祉部と地区社協が担当
- ② 地域福祉のボランティア人材のニーズを先読みできる仕組みの確立

●●● 新富地区は、こんな地域です ●●●

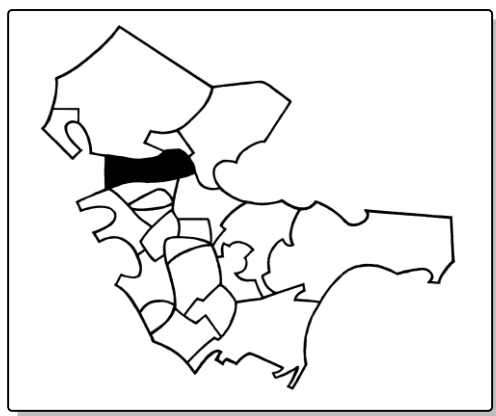
魅力

- ① 夏祭り・運動会等、イベントが多く参加者も多い。
- ② コミュニティエリア内小中学校と地域活動のコミュニケーションはよい。
- ③ 自然災害が少ない。

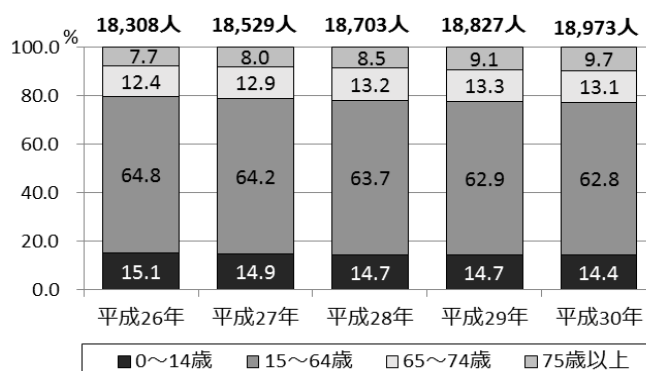
悩み

- ① 南北4kmと細長く、地理的にコミュニケーションがとりづらい。
- ② コミュニティエリア外の学校に通う小中学生が多い。通学区が複雑。
- ③ 町会単位で、福祉情報・防犯情報等が得られない（特に豊四季字名地域）

高田・松ヶ崎地区福祉活動計画



■ 高田・松ヶ崎地区の人口割合



地域福祉向上のため

隣近所からみんなでつくる“ふくしの輪”

を目指します！

1 『未来を担う子どもたちをみんなで優しく見守る意識づくり』に取り組みます！

大人になっていく現在の子どもたちを、地域 みんなが連携し優しく見守り育てていくことで、将来の高田・松ヶ崎地域が“ふくしの心”を持つ住民で溢れていく！

2 『住民みんなが安全安心に暮らせる地域づくり』に取り組みます！

学校や地域の団体との連携を一層強化し、犯罪や災害に強い住民と体制をつくることで、地域 みんなが安心して生活できる高田・松ヶ崎地域をつくっていく！

3 『みんなの心がつながる、笑顔あふれる集いの場づくり』に取り組みます！

いつでも気軽に立ち寄れて、世代や性別を超え、みんなの心がつながることが出来る場をつくることで、高田・松ヶ崎地域に笑顔や笑い声が溢れていく！

●●● 高田・松ヶ崎地区は、こんな地域です ●●●

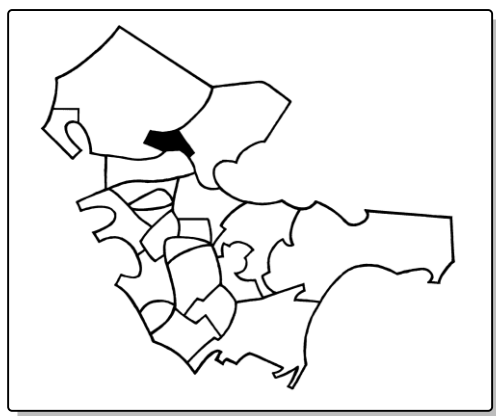
魅力

- ① 地域内の連携が強い
- ② サロン活動が充実している
- ③ 大堀川を中心とした自然豊かな環境

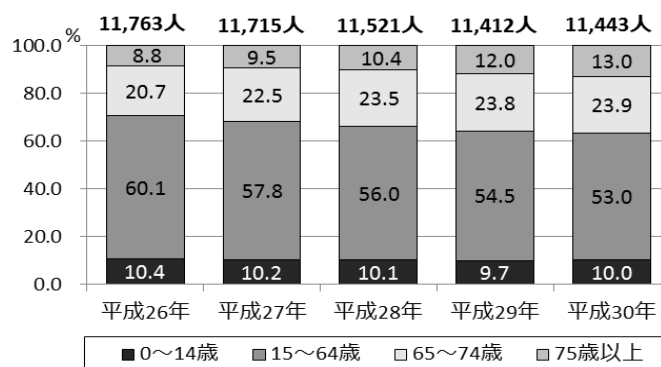
悩み

- ① 急速な少子高齢化
- ② 新・旧住民の交流が少ない
- ③ 地域活動の担い手不足

松葉地区福祉活動計画



■ 松葉地区の人口割合



地域福祉向上のため

みんなが主役のまちづくり

を目指します！

1 『助けあい活動の連携と充実』に取り組めます！

地域の生活支援団体などが連携し、協力しあう。

2 『気軽に集える居場所づくり』に取り組めます！

高齢者や子育て世代など、それぞれが集いあう場だけでなく、世代を超えて誰もが集える場でつながりを深める。

3 『子ども・子育て世代が住みやすい街づくり』に取り組めます！

日常的な子どもの見守りなど、子育てを大切にしたい街づくり。

●●● 松葉地区は、こんな地域です ●●●

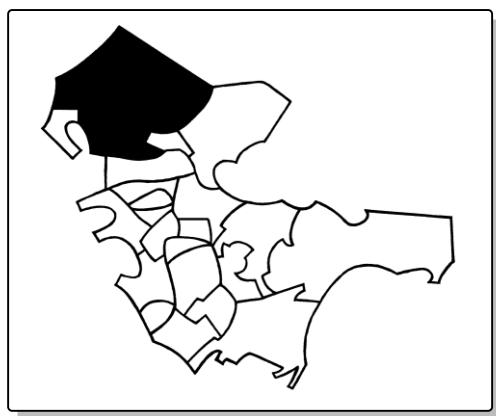
魅力

- ① 組織のまとまりがよく、地域行事が活発
- ② 病院、学校、商店街など住環境が整っている
- ③ 人材が豊富で、人との繋がりができている

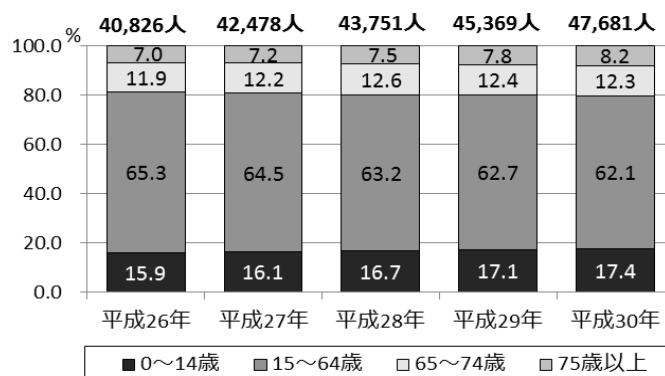
悩み

- ① 高齢化し、担い手が固定化している
- ② 若い世代と地域の関わりが薄い
- ③ 日常的な居場所が少ない

田中地区福祉活動計画



■ 田中地区の人口割合



地域福祉向上のため

**新旧住民同士が仲良く交流し、子どもからお年寄りまで
支えあって安心して暮らしていける田中地域**

を目指します！

1『個人への情報発信と町会・自治会をはじめとする各団体、組織との連携強化』に取り組めます！

住民ひとりひとりに向けた情報発信実現のため

2『地域活動を支えあう人材の発掘と育成』に取り組めます！

地域の悩みである地域活動の担い手不足に対応していくため

3『地域の多様なニーズにこたえられる活動』に取り組めます！

多様化する地域ニーズに対応していくため

●●● 田中地区は、こんな地域です ●●●

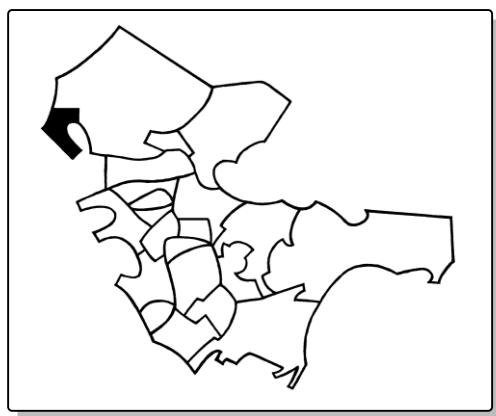
魅力

- ① 子育てしやすい環境
- ② 地域サロン
- ③ 地産地消を楽しめる

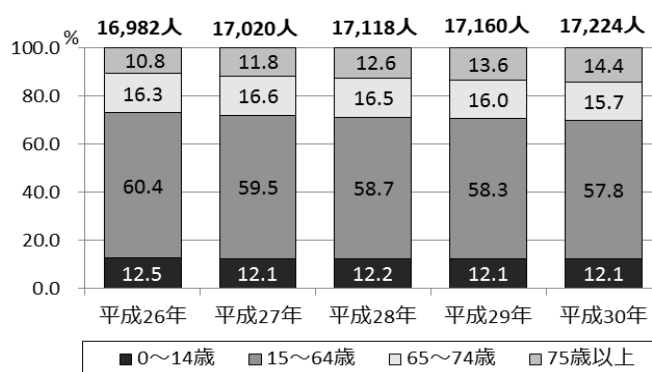
悩み

- ① 地域活動の担い手不足
- ② 交通網の地域格差がある
- ③ 住民同士のつながりが希薄

西原地区福祉活動計画



■ 西原地区の人口割合



地域福祉向上のため

互いに支えあい、安心して暮らせる西原

を目指します！

1 『「住民が気軽に集える場」の拡充」に取り組めます！

様々な年代間が、集える通いの場を広めていく。

2 『世代を越えた人材の育成』に取り組めます！

元気な高齢者が多いので、支えあい活動に生かし、社会参加を促す。

3 『更なる防犯・防災意識を高める』に取り組めます！

各学校との連携を取り、防犯・防災意識を高め、隣近所とのコミュニケーションを強化する。

●●● 西原地区は、こんな地域です ●●●

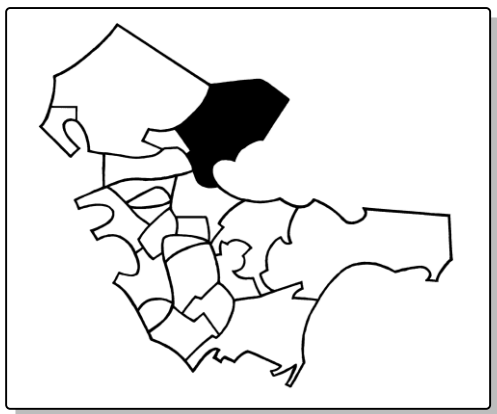
魅力

- ① 元気な高齢者が多い
- ② 住みやすい環境
- ③ 地域の協力意識が強い

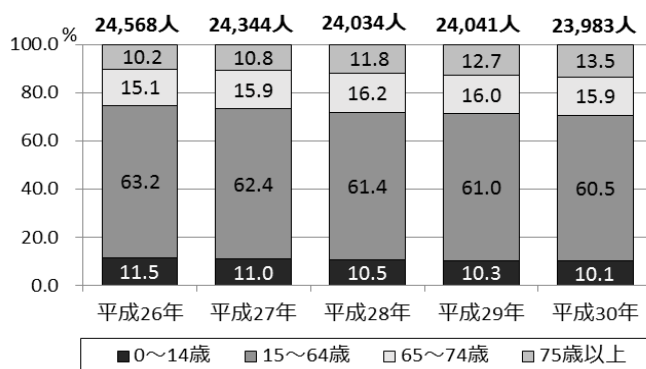
悩み

- ① 空き家の増加
- ② 医療機関が少ない
- ③ 児童センターがない

富勢地区福祉活動計画



■ 富勢地区の人口割合



地域福祉向上のため

お互いが声をかけ合い支えあう地域づくり

を目指します！

1 『それぞれの組織・団体が手を取り合って活動を進めていく事』 に取り組めます！

趣味の集いや地域の集いにも活動を広めていきます。

2 『非常時だけでなく、日常生活での困り事等を支え合うネットワークづくり』に取り組めます！

超高齢社会へ対応します。

3 『在宅ケア・医療制度の地域での継続した学習』に取り組めます！

医療機関・行政との連携、拡大に取り組めます。

●●● 富勢地区は、こんな地域です ●●●

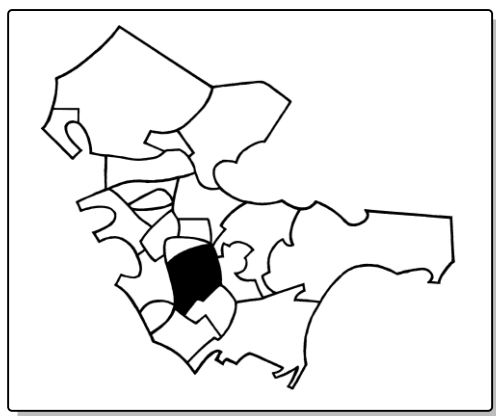
魅力

- ① 自然と歴史に恵まれた地域
- ② 地域と学校との関係が深い
- ③ 行事・イベントなどへの参加意識が高い

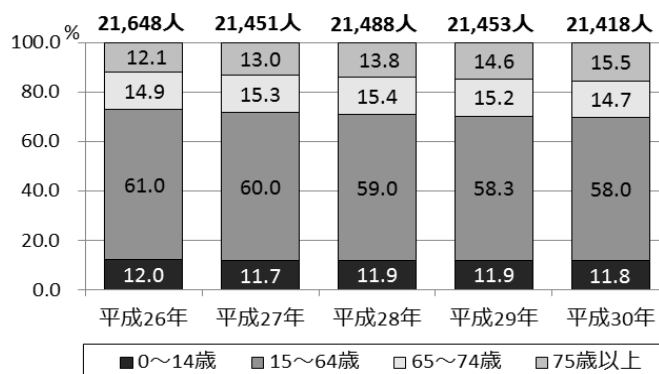
悩み

- ① 活動の担い手不足
- ② 公共交通機関の不足
- ③ 高齢化率が一ランク高い

土地区福祉活動計画



■ 土地区の人口割合



地域福祉向上のため

誰もが主役で多世代交流型コミュニティづくり

を目指します！

1 『「つながり」と「きっかけ」を生かし、地域を支援する『人づくり』』に取り組みます！

児童生徒に対する郷土愛・おもいやりの心の醸成と、高齢者の生きがいセミナーの開催。PTA・青少協・青少年相談員活動等へ協賛による次世代リーダーの発掘。

2 『「人々を繋ぐきっかけ」として地域ぐるみで子育てをするための『組織づくり』』に取り組みます！

「地域の子供を自分の孫のように育てる」ことが、高齢者の生き甲斐になり孤立防止に繋がる。子育て世代も「他人任せ」への反省から地域活動への参加を期待。

3 『「子ども」と「大人」も皆が集まる『居場所づくり』』に取り組みます！

高齢者の集う定期開催のサロンはあるものの、小・中学生が学校以外で集える場所は少ない。児童生徒の行動パターンの分析、高齢者と集える場所の確保。

●●● 土地区は、こんな地域です ●●●

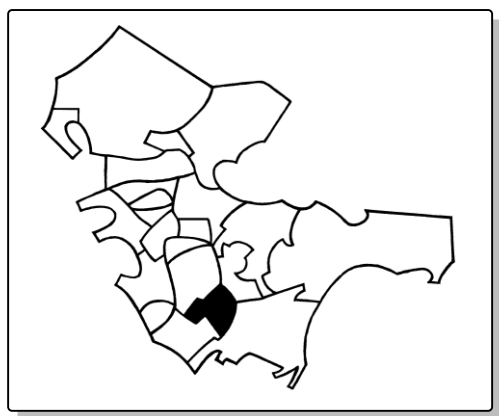
魅力

- ① 自然が豊か
- ② 生活が便利
- ③ 老人が多く穏やかな場所

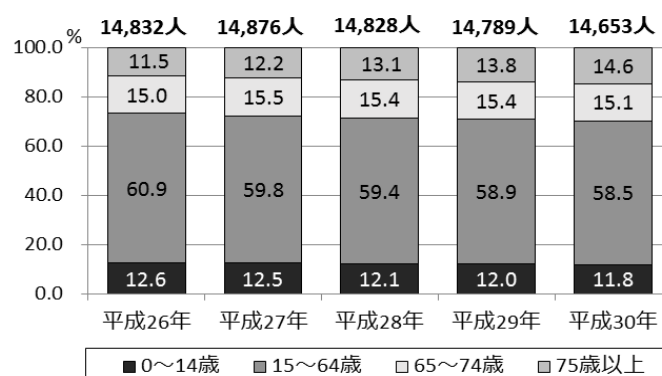
悩み

- ① 集会場が少ない（センター遠い）
- ② コミュニケーションが少ない
- ③ 子ども・若者が少ない

藤心地区福祉活動計画



■ 藤心地区の人口割合



地域福祉向上のため

子どもから高齢者まで安心していつまでも住み続けたいと思う地域・藤心

を目指します！

1 『住民が気軽に集える場所づくり』に取り組みます！

子どもから高齢者まで気軽に集える所にしたい。

2 『日常生活で支援を必要とする人たちの支えあい活動』に取り組みます！

高齢社会に伴い、支援をする人たちの拡大を図る。

3 『地域の交流を深め、次世代の担い手づくり』に取り組みます！

福祉活動の担い手を育成し、地域の活性化を図る。

●●● 藤心地区は、こんな地域です ●●●

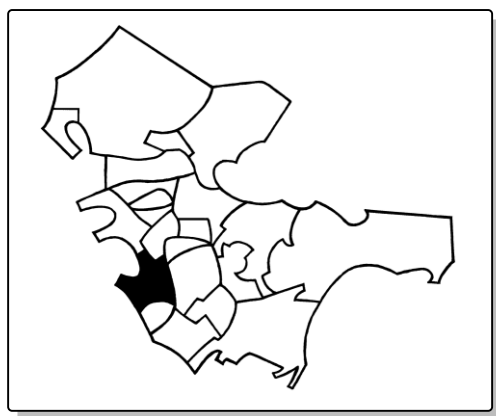
魅力

- ① 夏祭り等のイベントが活発
- ② 静かな住環境
- ③ 災害が少ない地域

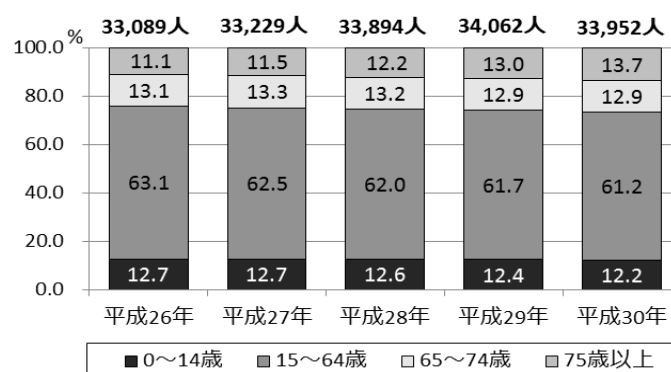
悩み

- ① 高齢社会になっている
- ② 地域活動への関心が薄い
- ③ 地域活動の担い手不足

光ヶ丘地区福祉活動計画



■ 光ヶ丘地区の人口割合



地域福祉向上のため

あいさつで 心かよわす まちづくり 光ヶ丘

を目指します！

1 『地域の支え合い活動の推進』に取り組みます！

子育て世代や高齢者、障害者等の“つながり”を地域ぐるみで深めるため

2 『万一(災害等)にも備えた日常的な交流と見守りの推進』に取り組みます！

孤立防止、災害時の対応、住民同士の世代を超えた交流・信頼関係づくりのため

3 『地域活動に参画する“きっかけ”を重視した担い手づくり』に取り組みます！

地域活動の担い手（特に若い世代）を育成・確保するために、まずは、多くの地域活動に参加できるような仕組みやきっかけが必要なため。

●●● 光ヶ丘地区は、こんな地域です ●●●

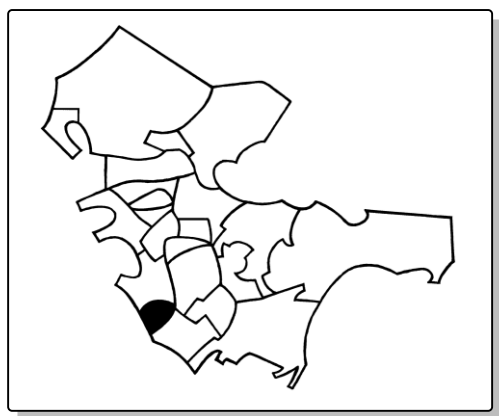
魅力

- ① 住環境と交通の便が良い
- ② 町会組織がしっかりしている
- ③ 地域活動に協力的

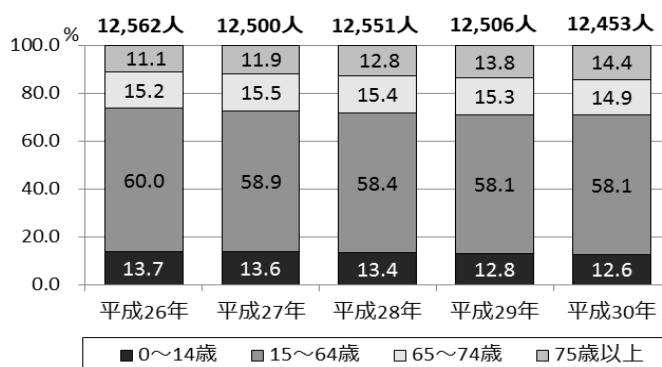
悩み

- ① 少子高齢化の進行
- ② 地域活動の担い手不足
- ③ 若い世代の地域参加が少ない

酒井根地区福祉活動計画



■ 酒井根地区の人口割合



地域福祉向上のため

安心、安全な街づくり

を目指します！

1 『支えあい活動の推進』に取り組めます！

- ▶ 町会・自治会との連携
- ▶ 心さかイイネの会へのサポート

2 『子供からお年寄りまでのサロン活動等の充実』に取り組めます！

- ▶ 世代間交流
- ▶ サロン参加への声かけ

3 『災害に備えた福祉活動』に取り組めます！

- ▶ 高齢者・障害者等への避難体制の整備
- ▶ 地域の福祉施設との連携

●●● 酒井根地区は、こんな地域です ●●●

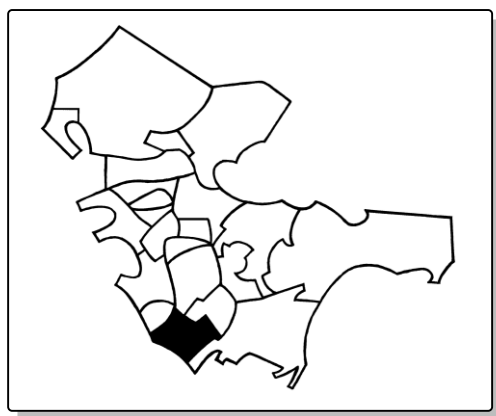
魅力

- ① 元気な高齢者が多い
- ② 福祉施設の充実
- ③ 音楽の街

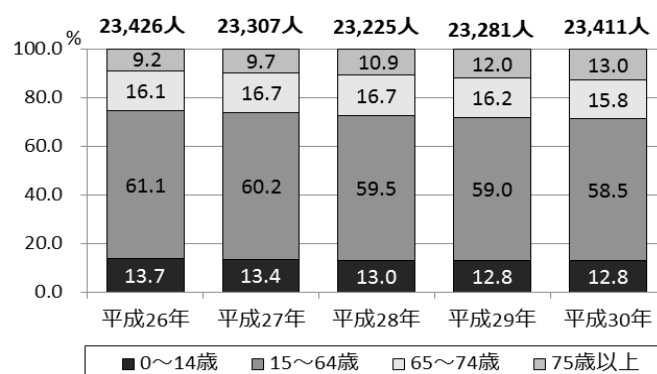
悩み

- ① 道路がせまい
- ② 地域包括支援センターが遠くなった
- ③ 空地の管理

南部地区福祉活動計画



■ 南部地区の人口割合



地域福祉向上のため

安全・安心と支え合いのある街づくり

を目指します！

1 『次世代がここに住んでいたいと思えるような地域づくり』に取り組めます！

- ▶ 子どもが主体となれるような活動のサポート
- ▶ 若い親世代のサポート

2 『みんながいつまでも自分らしい生活を送るための環境づくり』に取り組めます！

- ▶ 介護予防や健康に関する情報の提供
- ▶ 地域福祉に関する活動団体の交流を図り、ノウハウの共有と協力体制を強める
- ▶ 支えあいの立上げのサポート

3 『地域の安全と安心を守る活動』に取り組めます！

- ▶ 災害時の地域対策並びに自主防災組織の充実とK-NETの取り組み
- ▶ 隣近所の日常の付き合いを大切にする
- ▶ 住環境の改善
- ▶ 地域いきいきセンターを含めた関係機関と連携して相談を受けとめる体制作り

●●● 南部地区は、こんな地域です ●●●

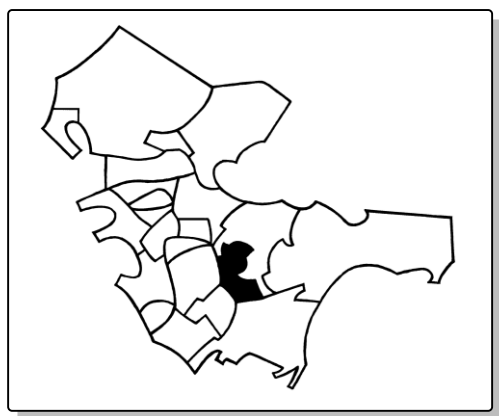
魅力

- ① 緑が多い
- ② 近所のつながりが活発
- ③ 町会活動の活発な所が多い

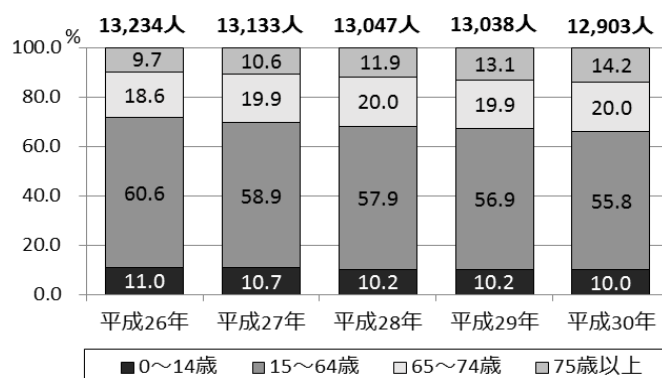
悩み

- ① 交通の便が悪い
- ② 高齢化の進行
- ③ 子供の遊び場が少ない

大津ヶ丘・塚崎地区福祉活動計画



■ 大津ヶ丘・塚崎区の人口割合



地域福祉向上のため

安心して暮らせる地域づくり

を目指します！

1 『“助けて”と気軽に言える近所づきあい』に取り組めます！

ひとり暮らし・核家族家庭・高齢者世帯など困りごとを抱える方々が孤立しないように、隣近所の交流を深める。K-netの周知を図り、活用方法を推進する。

2 『世代を越えた交流の推進』に取り組めます！

世代間交流を行い、地域でのふれあいを広げる。

3 『困りごとが解決できる地域を目指す』に取り組めます！

助け合い活動の充実を図る。

●●● 大津ヶ丘・塚崎地区は、こんな地域です ●●●

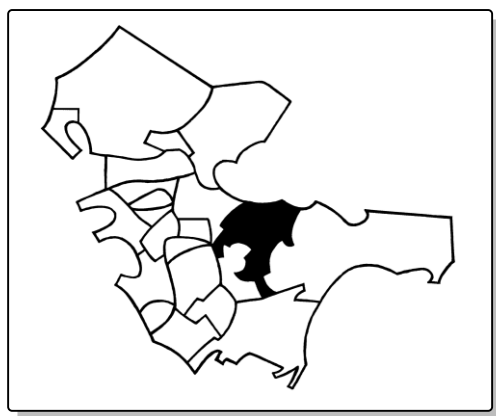
魅力

- ① 自然が豊かで子育てに良い環境
- ② 顔見知りが多い
- ③ ふれあいサロン事業が盛んである

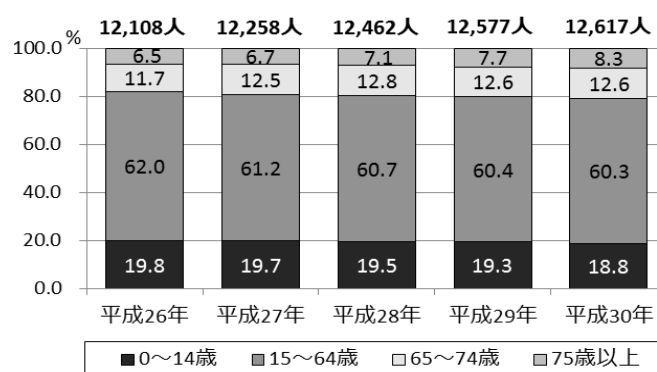
悩み

- ① 高齢化が進んでいる
- ② 交通の便が悪い
- ③ 地域活動者の担い手不足

風早北部地区福祉活動計画



■ 風早北部地区の人口割合



地域福祉向上のため

核家族化の進展によるすべての世代の孤立化を防ぐ

を目指します！

1 『おあいこの充実』に取り組めます！

すべての世代がお互いに助けあう。

2 『地域の特性を生かして、多世代が交流できる場づくり』に取り組めます！

世代間の交流をととして、互いにあいさつできる関係づくりをする。

3 『すべての世代が地域の情報を共有できるしくみづくり』に取り組めます！

学校、PTA 等と地域が一緒になって地域活動を企画し取り組む。

●●● 風早北部地区は、こんな地域です ●●●

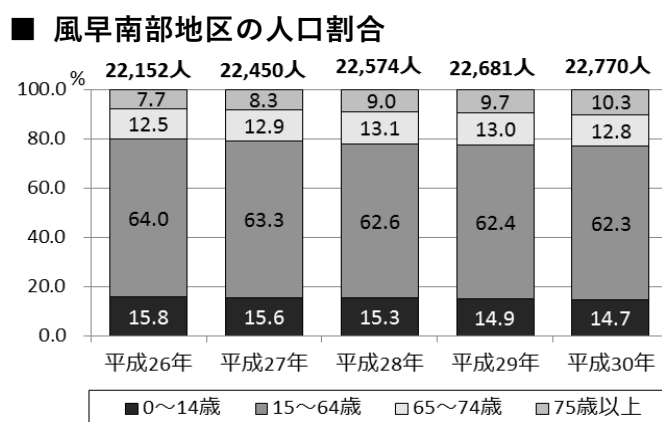
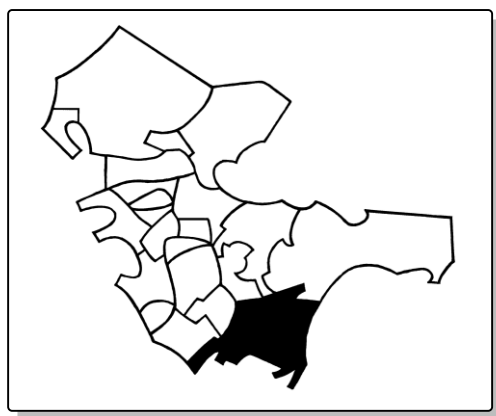
魅力

- ① 自然が豊かである
- ② 人とのつながりが深い
- ③ 災害が少ない

悩み

- ① 交通について、高齢者にとっては不便。子どもにとっては、危険な場所が多い
- ② 世代間の交流が少ない
- ③ 高齢化が進んでいる

風早南部地区福祉活動計画



地域福祉向上のため

各世代の人が助け合い、共にいきいき暮らせる地域

を目指します！

1 『孤立化の防止』に取り組めます！

近所付き合い、隣組的な繋がりが必要。情報発信の強化（回覧やチラシの配布）サロンやホットコーナー、イベントへの参加推進。
認知症対策の講習と仕組みづくり。見守り活動の充実。

2 『後継者育成』に取り組めます！

ボランティア（出来る時に、出来る人が、出来る事を）の魅力を伝え、各世代の人へアプローチ。

3 『日常生活の支援』に取り組めます！

高齢化に伴い、通院や買い物などができなくなる人のために、生活支援をする助けあい活動のPRと内容の充実。

●●● 風早南部地区は、こんな地域です ●●●

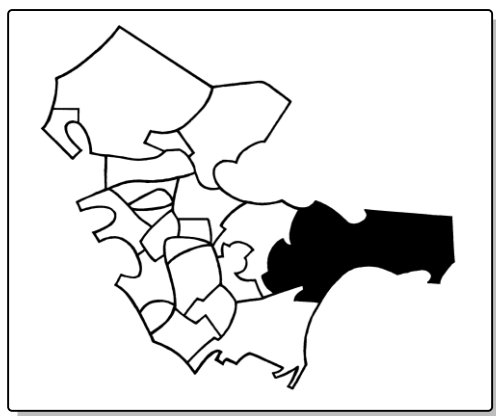
魅力

- ① 学校と地域の交流が多い
- ② 自然が豊か
- ③ 住民の交流がある

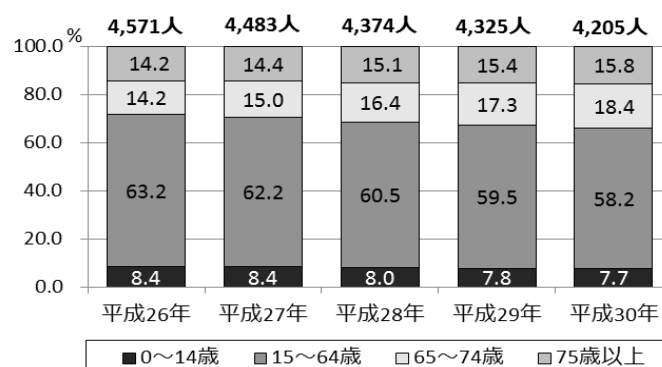
悩み

- ① 地区によって交通が不便
- ② 高齢化が進んだ地区が多い
- ③ 区・町会の未加入（回覧が回らない）

手賀地区福祉活動計画



■ 手賀地区の人口割合



地域福祉向上のため

住み慣れた自然豊かな環境の中で、いきいきと暮らすこと

を目指します！

1 『身体を健康を維持するため、健康診断や介護予防など保健事業の啓発』に取り組みます！

生涯現役の農業従事者は老化のきざしが出ている人が多いので、介護予防（出前講座）・サロン（仲間づくり）を行う。また、特定健診の受診率向上にも努める。

2 『地域で支えあっていく仕組み(互助)をつくり、地域での問題解決能力を高めていくこと』に取り組みます！

結の里てがの体制を充実し、有効活用していく。

3 『将来を担う子どもたちに集いの機会(遊びの場)を設けて子育ての応援』に取り組みます！

育児の不安や課題に対してアドバイスや情報提供をして仲間づくりをする。他組織との協働で多世代交流の場を設ける。

●●● 手賀地区は、こんな地域です ●●●

魅力

- ① 自然が豊か
- ② 消費地の近くで農業が出来ること
- ③ 地区内のほとんどは顔見知りで絆が強い

悩み

- ① 少子高齢化
- ② 交通が不便
- ③ 伝統行事が失われつつあること

“私たちの”支えあいプラン
～ 第4期 柏市地域健康福祉活動計画（地区別計画）～

発行日 平成31年（2019年）3月
発 行 社会福祉法人 柏市社会福祉協議会
〒277-0005 千葉県柏市柏五丁目11番8号
TEL 04-7163-9000 FAX 04-7163-9300